



Twitterの安全性について

さあ、はじめましょう。

表現の自由は憲法で認められており、Twitterは広く市民の会話に貢献することを目的としています。人はみな発言権があり、それを行行使する権利があります。Twitterでは、利用者の皆さんがツイートで安心して自分らしい意見を表明するべきであり、環境作りがTwitterの仕事であると考えています。

理念

Twitterは安心して自分の意見が言える場所。安心して使える環境を可能なかぎり作っていくことが私たちの使命です。こうした理念から、Twitterには信頼、安全、敬意という文化を育んでいます。

- Twitterは誰もが自由に表現できる社会を支持します。
- Twitterは特定の集団を支持しません。立場を明確にします。どのような立場にも公平です。
- Twitterは誰に対しても公平に扱います。Twitterルールは利用者すべて平等に適用されます。
- Twitterルールを遵守していれば、利用者はTwitter上で自由に意見を述べる権利があります。

Twitterルール

Twitterの目的は、公共の会話の場を提供することです。Twitterでは、すべての利用者が自由に、安心して公共の会話に参加できるよう、**Twitterルール**を設けています。Twitterをより安全なプラットフォームにするために、Twitterルールにはオンライン行動の最新トレンドを取り入れ、多様な文化や社会環境を考慮したうえで、プラットフォーム上で許容される行為を規定しています。



違反の報告

Twitterルールに違反していると思われるアカウントやコンテンツを見つけた場合は、**報告**してください。誰でも、他の利用者の代わりに違反を報告できます。Twitterはさまざまな強制的対応を実施します。

違反はヘルプセンターから報告することができます。違反の種類によっては、個別のツイート、プロフィール、ダイレクトメッセージから直接報告することもできます。

他者からのツイートまたはメッセージが脅迫行為にあたりと判断した場合、自分や他の誰かの身に危険があると感じる場合は、最寄りの捜査機関に通報してください。Twitterが捜査機関から直接問い合わせを受けた場合、Twitterはこれに協力し、捜査に必要なサポートを提供できます。





Twitterの安全性について



Twitterの安全性に関するツール

利用者がTwitterを安全に利用し、また利用者がTwitter上で権限を持てるようにするため、利用者や他の利用者、利用者が会話する相手の表示を変更する機能のほか、Twitterへの報告機能を開発しています。以下は、機能別の概要を簡単にまとめたものです。



目にする情報

Twitterでは、自分のフィードに表示されるコンテンツがカスタマイズできます。

ブロック：特定のアカウントがあなたにメッセージを送ること、あなたのツイートを読むこと、あなたをフォローすることができなくなります。

ミュート：フォローの解除やブロックをせず、特定のアカウントのツイートをタイムラインに表示させない機能です。特定の単語、会話、フレーズ、ユーザー名、絵文字、ハッシュタグもミュートできます。

通知の除外：受け取る通知を選び、表示される通知を制御します。クオリティフィルター、ミュート、詳細フィルターなどのフィルター機能が用意されています。

セーフサーチ：セーフサーチ機能はセンシティブな内容が含まれている可能性があるツイート、ブロックまたはミュートされているアカウントからのツイートを検索結果から除外します。

センシティブな画像や動画：Twitterの初期設定では、センシティブな内容を含む可能性のあるコンテンツを表示する前に警告メッセージが出るよう設定されています。この設定は[設定とプライバシー]で変更できません。



他者に公開される情報

Twitterは、プラットフォーム上で他の利用者が見る利用者の表示設定を制御できます。

ツイートを非公開にする：ツイートを非公開にすると、新たなフォロワーを随時承認する必要があります。承認された相手だけがあなたのツイートを表示させたり検索することができます。

自分を画像にタグ付けすることを許可する：他の利用者の画像に自分をタグ付けしたくない場合は、この機能をオフにできます。

位置情報：Twitterでは、個々のツイートに位置情報を含めるかどうかを選べます。

見つけやすさを設定する：Twitterでは知っている人同士でつながるケースがほとんどです。知り合いがあなたを見つけやすいよう、Twitterではメールアドレスや電話番号などの情報で検索できるようになっています。この設定はいつでも変更できます。



アカウントのセキュリティ

強力なパスワード：強力なパスワードでアカウントを保護しましょう。10文字以上、アルファベットの大文字と小文字、数字、記号を組み合わせたパスワードを設定してください。

ログイン認証：ログイン認証を使うと、アカウントのセキュリティを強化できます。ログインするたびに、パスワードに加えて、テキストメッセージでスマートフォンに届く6桁のコードの入力が求められます。

パスワードのリセット：アカウントの設定画面で[パスワードのリセットに個人情報を使う]を選択すると、アカウントのパスワードをリセットするたびにメールアドレスまたは電話番号の入力が必要となります。

サードパーティーアプリケーション：サードパーティーアプリケーションには十分に注意した上でアカウントの利用権限を許可してください。アクセス許可の見直しと取り消しはいつでも可能です。